



# 府中小学校だより

伊賀市立府中小学校  
2025年9月30日  
NO. 11  
校長 堀川 実和子

## 全国学力・学習状況調査の結果から

小学6年生を対象として4月に実施した全国学力・学習状況調査の結果が文部科学省から公表されました。この調査は子どもたちの学力や学習に関わる現状を把握し、授業や生活の改善に役立てることを目的に毎年行われています。今年度は、国語・算数・理科の3教科と児童質問紙調査が行われました。結果から見える本校の子どもたちの状況等についてお伝えします。



### 学力調査結果

- ◇国語「全国と比べて、下回っている」
  - ◇算数「全国と比べて、やや下回っている」
  - ◇理科「全国と比べて、ほぼ同じである」
- ※理科については、3年に一度行われています。

### 【本校の子どもたちの強み】

- ◇国語…送り仮名に注意して、漢字を文の中で正しく使うことができる。  
目的や意図に合わせて文と必要な情報(図や表など含む)を結びつけて自分の考えをまとめることができる。
- ◇算数…例えば「10%増量」の意味を理解し、「増量後の量」が「増量前の量」の何倍になっているかを表すことができる。  
棒グラフの項目間の関係を読み取ることができます。
- ◇理科…電流が作る磁力について、電磁石の強さは巻数によって変わる知識が身についている。  
植物の種子の発芽条件について、差異点や共通点を基に気づいたことを表現する。

### 【本校の子どもたちの弱み】

- ◆国語…目的や意図に応じて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する。  
一たとえばこのような問題がありましたー(抜粋)

山田さんは、文章の構成を工夫して、伝統工芸品「手ぬぐい」についてすいせんする【ちらし】を書いています。

その中の<物を包む使い方>という項目について、「手ぬぐいは、いろいろな物を包むことができます。」と書きましたが、くわしく書いた方がよいと考え【調べたこと】(省略)を見直しました。  
あなたが山田さんならさんならどのように書き直しますか。あの条件に合わせて書きましょう。  
(条件)○【ちらし】の\_\_\_\_\_部を書き直し、くわしくすること。

- 【調べたこと】の中の<本を読んで分かったこと>と<使ってみてわかったこと>のそれぞれから言葉や文を取り上げて書くこと。
- 60字以上100字以内にまとめて書くこと。

\* この問題の「条件」として、…「<本を読んで分かったこと>と<使ってみてわかったこと>のそれ

それから言葉や文を取り上げて…」と書かれていますが、本校ではどちらかのことしか書かれていな  
い解答が多くありました。

◆算数…分数のたし算について、共通する単位分数を見つけ、そのいくつ分であるかを数や言葉を用  
いながら説明する。

—たとえばこんな問題ですー(抜粋)

みおりさんとひろとさんは、分数のたし算についてまとめています。

(みおり)  $\frac{2}{5}$  は  $\frac{1}{5}$  の2個分、 $\frac{1}{5}$  は  $\frac{1}{5}$  の1個分です。

$\frac{2}{5} + \frac{1}{5}$  の計算は、 $\frac{1}{5}$  をもとにすると、2+1を使って考えることができます。

(ひろと)  $\frac{3}{4}$  は  $\frac{1}{4}$  の3個分、 $\frac{2}{3}$  は  $\frac{1}{3}$  の2個分です。

もとにする数が  $\frac{1}{4}$  と  $\frac{1}{3}$  でちがうので、同じ数にしたいです。

もとにする数と同じにするとき、その数は何になりますか。また、 $\frac{3}{4}$  はその数の何個分、 $\frac{2}{3}$  はその数の何個分ですか。数や言葉を使って書きましょう。

◆理科…顕微鏡を操作し、適切な像にするための技能が身についている。

—たとえばこのような問題がありましたー(抜粋)

てるみさんたちは、ヘチマの花粉をけんび鏡で観察することにしました。

けんび鏡を操作したとき、操作する前と後で見え方が下のように変化しました。アヒイは、どのような操作をしたのか、1~4の中からそれぞれ1つ選んで、その番号を書きましょう。(実際の問題では、アヒイは絵で表されています。)

ア 操作前…対象物(ヘチマの花粉)が、右端によって一部かけていた。

操作後…真ん中にあり全体の様子が見える。

イ 操作前…対象物がぼやけて見えていた。

操作後…くっきりと見える。

1, 対物レンズをちがう倍率のものにした

2, プレパラートを動かした

3, 明るさを調整した

4, 調節ねじを回した

【児童質問紙調査より】

全國の肯定値を上回っていたもの<抜粋> \* ( )は全國の割合

○いじめは、どんな理由があってもいいことだ。→ 100% (97.2%)

○人が困っているとき、進んで助けている。→ 96.5% (93.7%)

○人の役に立つ人間になりたい。→ 96.6% (96.4%)

○地域や社会をよくするために何かしてみたい。→ 100% (76.8%)

○授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる。→ 89.7% (80.3%)

などの回答がありました。



今後も、子どもたちのがんばろうと思う気持ちを大切にしながら、学習の基礎・基本の定着を図り、自分の考えを表現する力をつけるための授業を工夫するとともに、復習プリント・タブレット等を活用しながら学力向上の取組を進めていきます。ご家庭の方でも、引き続き基本的な生活習慣や、家庭学習、読書、ゲームやYouTubeの時間を守る習慣などを身につけられるような環境づくりにご協力いただき、学力向上につなげていければと思っています。どうぞよろしくお願ひします。